

先日1歳児クラスの子どもが庭でとても小さなだんごむしを見つけ、自分の手の平にのせ見せてくれました。あまりにも小さかったので「赤ちゃんみたいだね」というと、となりにいた子はそれよりも少し大きなだんごむしを見せてくれました。「少し大きいね。お兄さんかな。お姉さんかな。」と言うと、「じゃあ、パパとママを探してあげないと」と再び土を掘り起こしたり、葉っぱの裏を一生懸命探したりしている姿がありとても微笑ましく感じました。またある日は3歳児クラスの子どもが散歩先から帰ってきたときに「園長先生におみやげがあるんだよ」とポケットから緑の実（柿の実）を出し「食べてね」とにっこり笑って渡してくれました。とても心がこもっていて心が温かくなったひと時でした。保育園で過ごしていると、素敵な感じ方や心の通い合いがたくさんあります。一人ひとりの感じ方を大切にしながら関わってあげたいと思います。

先月はお忙しい中クラス懇談会に参加していただきありがとうございました。引き続き、今月も懇談会があります。どうぞよろしく願いいたします。

行事日程

歯科検診
眼科検診
耳鼻科検診
(3.4.5歳のみ)
0歳検診

こどものつぶやき

<5歳児クラス>

- ① 子ども「先生、お祭りでうなぎ全部入ったよ」
保育士「うなぎ？わなげ？」
子ども「あ、そう。わなげ」
- ② グリンピースご飯が昼食に出ると・・・
子ども「先生、ワンピース食べられない」
保育士「ワンピース？グリンピースのことかな」
子ども「そう、グリンピース」

～虫歯予防について～ 看護師より



子どもたちの歯（乳歯）は、永久歯に比べるとエナメル質の厚さが半分しかないので、あっという間に虫歯が進行してしまいます。そのままにしておくと、痛みからしっかり噛むことができず、顎の骨が十分に育たなかったり、本来は身になるはずの栄養を吸収できなったりなど影響が出てしまいます。

この時期の虫歯予防で大切なことは、「だらだら食べをしない」と「仕上げみがき」です。口の中に食べ物がある状態が長いと口内が酸性に傾き、虫歯のリスクが高まります。お菓子は時間を決めて食べましょう。また歯みがきを一人でできるようになるのは小学校中学年からです。それまでは大人のサポート（仕上げみがき）が必要になります。夜寝る前は、親子のコミュニケーションタイムとして仕上げみがきをお願いします。

お気に入りのキャラクターの歯ブラシやコップを一緒に選んだり、口を開けたら「すごいね！」ぶくぶくができたなら「すごいね！」とたくさん褒めて、歯みがきが楽しい時間となるといいですね。

進級した子どもたちの生活や遊びの様子をお伝えします。

0歳児 ありんこ組

部屋の窓が開くと嬉しそうに四つ這いで向かう子も出てきて、笑顔もたくさん見られるようになってきました。広いテラスをずり這いやよつ這いで動き、探索しながら遊んでいます。今後はお庭に出て遊ぶことも楽しんでいきたいです。



ゆらゆら
気持ちいいなあ



手を伸ばして…
やっと届いた!



ハイハイで
トンネルくぐるかな

1歳児 てんとうむし組

お部屋にも慣れてきて、天気の良い日には園庭に出て体を動かして遊んでいます。広い園庭で保育士や友達と追いかけてっこをしたり、木の根本や畑で虫探しをしたりするなど、園庭だからこそできることを思い切り楽しんでいます。



トンネルだ!
何があるかな
いってみよう

いれーて
いーいーよ



ありいた!
(とれない)
せんせいとって

2歳児 みつばち組

園庭に出ると「ダンゴムシいるかな」とプランターの下を探し、木を上るアリの行列を見つけて「なにしているのかな?みんなでお家に帰るのかな?」とつぶやきながら観察したりしています。庭を探索しているうちにミカンの木にアゲハ蝶の幼虫がいるのに気づき、数匹持ち帰って部屋で育てることになりました。「葉っぱがなくなっているね。もっと食べるかな」と庭に出た時にミカンの葉を持ち帰ってあげたり、毎日観察したりして「大きくなっているね」「色が緑になったね」と幼虫の成長を楽しみにしています。

子どもたちが庭遊びで発見したものから興味が広がり、新たな遊びへとつながるように関わってきたいと思います。

ダンゴムシ
いるかな?



青虫さん、
葉っぱ食べて
るかな